

臨床研究に関する公開情報

横須賀共済病院では、より良い診断・治療を目標として様々な臨床研究を行なっております。今回下記の臨床研究を実施いたしますので、研究の計画・方法についてお知りになりたい場合、患者さまご自身のカルテ情報や検体・試料を研究に利用されることをご了承できない場合などがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、研究にご了承できないことをお申し出なされた場合でも、患者さまの診療に不利益が生じることは一切ございません。

[研究課題名] ロボット支援前立腺全摘術における術後ヘルニア合併症への Endo Close 使用による影響についての検討

[研究責任者] 小林一樹 泌尿器科 医師

[研究の概要] 泌尿器科に入院されロボット支援前立腺全摘術を受けた患者さんにおいて、術後ポートサイトヘルニア発症のリスク因子について調査・検討を行います。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

当院で2017年5月から2024年6月の間に当院泌尿器科に入院されロボット支援前立腺全摘術を受けられた方が対象です。

●研究に用いるカルテ情報、試料・検体

カルテ情報：年齢、BMI、術前腎機能、手術時間、Endo Close 使用の有無など

[研究の期間] 横須賀共済病院 臨床研究倫理審査委員会 承認後から

2025年12月31日まで

[問い合わせ先]

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報・試料が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

〒238-8558 神奈川県横須賀市米が浜通 1-16

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院

電話 046-822-2710（代表）（平日 午前 8 時 30 分から午後 17 時 15 分まで）

FAX 046-822-9139

連絡先対応者

泌尿器科 部長 小林一樹

＊お問い合わせ内容によっては、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことがあります。
あらかじめご了承ください。

以上